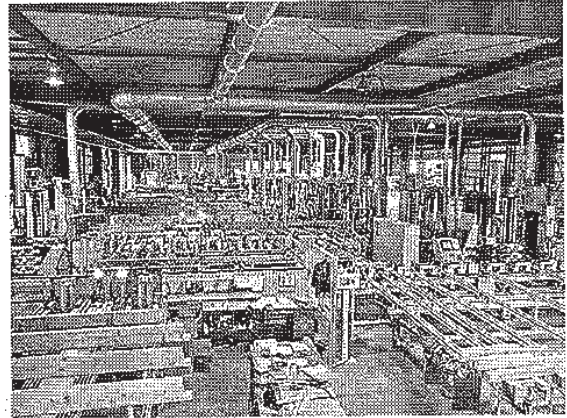


2エリア5工場体制を確立 デリバリー機能強化に注力

スカイ

大型拠点である本社豊岡工場



している。従本格的な専門部署を近 考えた。日中に立ち上げる。人 今後は、設備投資で 材料の付加価値を高め 業員数は18 口動態から新設住宅着 は船明エリアに立ち上 て有効活用ができる体 2人、年商は 工量が減ると考えられ げた中間倉庫(160 制を整える。また、今 約48億円。一 連の工場の集 約化と再編で 将来を見据え、プレ 0平方メートル)に、幅45 秋には神奈川県内に配 送センター(3970 約化と再編で は、加工能力 需要をカバーし、事業 特殊なワイヤープレー 平方メートル)を開設、デリ を上昇させる だけをなく、 ナーを近く導入して、 化する計画だ。

の豊岡第2工場に在来 機能を大幅に強化し 金物両対応の構造材 た。また、情報処理・ 加工ラインを増設し、 管理面でもIT化を進 2エリア5工場へのラ 各工場のサーパー イン集約と再編強化が とタブレット端末を活 用して情報共有化とペ 図られた。引き続きデ リバリー機能等の強化 ーパース化を図っ を進めていく方針だ。 た。

スカイ(静岡県磐田 市、高橋幸嗣社長)は 同社では現在、天竜 難易度の高い物件に 昨年夏に、同社船明拠 川沿いの豊岡エリアで も積極的に対応する同 点(浜松市天竜区)に 本社工場と豊岡第2工 社だけに、非住宅、特 柱材加工専門「船明柱 場を、船明エリアで羽 に公共施設などの大型 工場」を開設し、新設 柄工場、合板工場、柱 木造建築物の需要には 1ラインと既設工場か 工場を運営し、常時月 正面から向かい合っ 産1万2000坪の安 おり、構造計算や各種 約した。また本社隣接 定した加工体制を構築 書類作成等を担当する